

## **II 研究事業**

## 平成 27 年度 宮崎市学術研究振興助成事業

### (1) 地域貢献研究事業

No.	職 氏 名	研 究 課 題
1	教 授 大賀 郁夫	近世期における宮崎郡地域の支配と地域秩序に関する総合研究
2	教 授 辻 利則	平時から災害時まで要配慮者支援を目指した地域協働プロジェクト
3	准 教 授 梅津 順一郎	宮崎における 21 世紀型地域アイデンティティの構築 ～ 観光・歴史・郷土教育を中心に ～
4	准 教 授 森部 陽一郎	青島地区におけるレンタサイクル活用による地域活性化のための研究 — レンタサイクルマップの作成を中心に —

# **平成 27 年度 地域貢献研究事業報告書**

## 近世期における宮崎郡地域の支配と地域秩序に関する総合研究

[研究代表者]

大賀 郁夫（宮崎公立大学）

[研究分担者]

糸木郁朗・増田 豪

## I. 研究内容・目的

宮崎郡は災害が多くほぼ毎年台風や洪水などに見舞われるため、在地に残された歴史史料に乏しいのが現状である。特に江戸時代の地方史料は残存がきわめて限られており、そのため宮崎郡を対象とした研究が進展しない遠因になっている。地方史料には恵まれないが、藩政史料として明治大学博物館が所有する「内藤家文書」があり、江戸時代の宮崎郡の歴史を解明する貴重な史料である。この「内藤家文書」から宮崎郡関係の史料を探し、デジタルカメラ撮影を行いつつ、藩庁日記である「萬覚書」のマイクロフィルムをデジタル化していくことが必要である。本研究では、「内藤家文書」を対象に、宮崎郡関係史料の蒐集・撮影・デジタル化し活字化することとする。

## II. 研究方法

- ① 宮崎郡地域に関する近世史料の蒐集とデジタルカメラ撮影  
明治大学博物館が所蔵する「内藤家文書」を対象に、宮崎郡関係史料の調査を行い、関連史料のデジタルカメラ撮影を行う。
- ② 延岡藩庁日記「萬覚書」のデジタル化  
延岡市教育委員会内藤記念館が所有する藩庁日記「萬覚書」のマイクロフィルムを借用し、それをマイクロスキャンしてデジタル化する作業を行う。
- ③ 「萬覚書」ほか「内藤家文書」の関連史料の解読・翻刻  
デジタル化した関連史料を解読し、翻刻していく。

## III. 研究成果等

- ① マイクロフィルムのデジタル化  
・文政7(1824)年2月～天保6(1835)年8月分(20,370コマ)
- ② 「萬覚書」翻刻  
・寛延四年正月～十月  
・宝暦元年十一月～十三年十一月  
・明和元年六月～八年十二月  
※宮崎郡関係記事を中心に、藩領内の民事・刑事・災害等の記事を翻刻した。
- ③ 「内藤家文書」史料調査・デジタルカメラ撮影(2016年3月1～4日)  
・「罪人御仕置」(第1-21 法制 418)  
・「御改革万覚書 郡方」(同 419)  
・「西京諸御届書」(同 422)  
・「諸御届願伺留ヨリ重立候ケ条抜」(同 423)  
・「町役心得条目」(同 424)  
・「庶務掛定」(同 425)

- ・「旧延岡藩諸御届願伺留」(426)  
以上「内藤家文書」第1部 21 法制 418~426
- ・寛政六年正月～同十三年十二月「日記」(第1-11 日記 26-1~26-7)
- ・文化四年正月～同十四年十二月「日記」(同 27-1~24-7)
- ・文政元年正月～同十二年十二月「日記」(同 28-1~28-13)  
以上「内藤家文書」第1部 11 日記 26~28

●翻刻一例 明治二年の宮崎郡村々高・竈数・人数

「諸御届願伺留ヨリ重立候ケ条抜」(第1部 21 法制 423)

一高弐万四千六百九拾五石八斗八升壱合七勺弐才

日向国宮崎郡之内

弐拾壱箇村

内

一高千五百五石六斗六升三合六勺六才 下北方村

一竈数弐百拾七軒

一人數七百九拾七人

内 男四百拾四人・女三百八十三人

一高三百四拾石七斗壱升九合三勺 名田村

一竈数弐拾八軒

一人數百九人

内 男五十五人・女五拾四人

一高六百九拾壱石三斗三升四合五勺弐才 上北方村

一竈数六拾軒

一人數百八拾六人

内 男百六人・女八十人

一高千九百弐拾壱石九斗六升六合四勺六才 池内村

一竈数弐百六拾四軒

一人數千五拾五人

内 男五百三拾七人・女五百拾八人

一高千六拾石九升九合九勺九才 花ヶ嶋町

一竈数九拾三軒

一人數三百六拾弐人

内 男百八十七人・女百七十五人

一高五百九拾三石六斗七升五合七勺六才 南方村

一竈数八拾軒

一人數弐百八拾弐人

内 男百四拾六人・女壱百三十六人

一高六百拾九石九斗五升四合五勺三才 村角村

一竈数百弐拾軒

一人數五百三拾七人

内 男式百五十九人・女式百七拾八人  
一高六百三石六斗五升六勺七才 大嶋村  
一竈数九拾三軒  
一人數三百四拾八人

内 男百八拾七人・女百六十壱人  
一高千三百式拾八石式升六合六勺壱才 上別府村  
一竈数式百八拾五軒  
一人數千式百八人

内 男六百拾式人・女五百九拾六人  
一高千七百式拾三石九斗三升八合七勺三才 大塚村  
一竈数百七拾四軒  
一人數六百八拾九人

内 男三百五十五人・女三百三十四人  
一高式百六拾壱石九斗八升七合 浮田村  
一竈数百三拾壱軒  
一人數五百三拾四人

内 男式百六拾人・女式百七十四人  
一高八百四拾九石八斗九升式合三勺六才 生目村  
一高式石壱斗八升式勺 同所新田  
一竈数九拾六軒  
一人數三百七拾人

内 男百八十七人・女百八十三人  
一高四百五拾八石式升式合四勺三才 長嶺村  
一竈数六拾七軒  
一人數式百拾六人

内 男百拾六人・女百人  
一高千三百六拾九石壱斗八升九勺九才 富吉村  
一竈数式百拾七軒  
一人數八百八拾式人

内 男四百六拾七人・女四百拾五人  
一高五百四拾三石八斗五升式勺三才 柏原村  
一竈数六拾八軒  
一人數式百四拾七人

内 男百三拾三人・女百拾四人  
一高千式百七拾九石五斗六合四勺七才 跡江村  
一竈数百七拾五軒  
一人數七百八人

内 男三百六拾三人・女三百四拾五人  
一高七八百拾六石三斗式升式合式勺四才 小松村  
一高壱斗五升 同所新田

一竈数百三拾壱軒

一人數五百四拾四人

内 男武百七十八人・女武百六十六人

一高四千百八拾三石七斗八升六合三勺 瓜生野村

一竈數三百九拾九軒

一人數千五百武拾九人

内 男八百拾人・女七百拾九人

一高九拾三石九斗九升壱合九才 細江村之内

一竈數拾四軒

一人數八拾三人

内 男四十四人・女三拾九人

一高三千百四拾七石三斗八升武勺五才 太田村

一竈數六百五拾四軒

一人數武千六百拾人

内 男千三百七拾四人・女千武百三拾六人

一高三百三拾石六斗壱合九勺四才 源藤村

一竈數武拾九軒

一人數百三拾武人

内 男七十二人・女六十人

△高武万四千六百九拾五石八斗八升壱合七勺武才

内 武万四千六百九拾三石五斗五升壱合五勺武才支配地

武石三斗三升武勺 新田

△竈數三千三百九拾五軒

△人數壹万三千四百武拾八人

内 男六千九百六拾武人・女六千四百六拾六人